

不適合情報

2021年1月26日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機のシリンダ(No. 8)付近に微量な油しみおよび油溜まり(約45cc)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該箇所を点検・修理。なお、油しみは軽微であり、非常用ディーゼル発電機の運転に影響なし。	2021/01/21	
2	1号機	高電導度廃液系収集ポンプ(D)点検時、ケーシングドレン配管およびポンプ出口ラインドレン配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	2021/01/21	
3	3号機	所内用空気圧縮系圧縮機(B)点検時、オイルポンプシャフトの寸法が摩耗により管理値を逸脱していることを確認した。当該オイルポンプを交換。	2021/01/20	
4	4号機	中央制御室監視盤に原子炉制御装置Ⅱ系異常の警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査。なお、Ⅰ系は正常で監視機能に影響なし。	2021/01/19	
5	5号機	OF・CV(電力ケーブル)洞道南側送風機(A)のベルト断警報が発生し、自動停止したことを確認した。現場を確認したところベルトは切断しておらず、異臭や発熱などの異常も確認できなかった。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2021/01/21	
6	7号機	自動火災報知設備防災盤において、タービン建屋2階(管理区域)主油タンクメンテナンス室の煙感知器に異常を示す警報の発生を確認した。火報の発報はなかったが念のため感知器の監視エリアに発煙がないことを確認。当該感知器を交換。	2021/01/22	
7	7号機	自動火災報知設備防災盤において、タービン建屋地下1階(非管理区域)循環水ポンプモータ室(A)の煙感知器に異常を示す警報の発生を確認した。火報の発報はなかったが念のため感知器の監視エリアに発煙がないことを確認。当該感知器を交換。	2021/01/22	